



# 育成だより

第5号

昭和63年3月31日  
貝塚中学区  
青少年育成委員会

## 地域のふれあい

### —グランドゴルフ大会—

さる、三月六日（日）貝塚中学区青少年相談員主催の、第一回グランドゴルフ大会が、晴天のもと貝塚中学校校庭で行なわれました。

小中学生、九十名、余りの参加者は、競技、ルール説明のあと、各々好みの色のパターと、ボールを持ってコースに臨みました。

当日、初めてパターを持ってホールインワンをしたり、ボールをとんでもない場所に、とばしたりで、会場の校庭がすっかり楽しく盛り上がりました。

又、成績発表の後のおしるこ大会、二杯、三杯とおかわりする子ども達の姿はまさに楽しそう!!

この出会いと想い出は、きっと又地域での触れ合いに広がると、胸が暖かくなりました。私たち相談員は、地域青少年健全育成のために、色々な行事を催したいと思っておりますので、子ども達はじめ、地域の方々も、ふるって参加、

協力の程お願い致します。

最後になりましたけど、田中育成会長をはじめ、中学校の先生方、社会体育指導員の方々のご協力、参加ありがとうございました。

# 当世中学生気質



## 人気の条件は「ユーモア」

貝塚中学校々長 一 森

ある出版社が全国十万人余の中

に非常によく似ています。

学生を対象に物の見方、考え方を調査した結果が昨年の秋に発表されました。全国の中学生の意識の特色を見ると、本校の生徒の実態

その特色のいくつかをみると、友達や先生の最も人気のある条件は「ユーモア」ということです。友達はユーモアのある人が七〇%

近くに対して、「スポーツのできる人」、「勉強のできる人」はそれぞれ八%、三%です。先生に対しては、ユーモアのある先生が三五%で「授業熱心な先生」、「規律に厳しい先生」は、三%、〇・七%です。このように中学生の価値感が大きく変わっていることに驚きます。

又、廊下に紙くずが落ちていて

て、諸君が着用して来た、なつかしい校服は、千葉市で注目する処となり、友情を表し、特に女性服は、一段と輝いて居ります。

我が母校貝塚中学校が加曽利貝塚と同じ、地域社会の中心として、立派な教育、文化の目的を果すことが出来ると、心から信じて居ります。

諸君も、社会人として、又高校生として、これからは充実した大人としての責任と自信を持つて頑張ることを祈念して居ります。

卒業した後も、この三年間を懐かしみ、そして悔のない想い出を胸に秘め、希望に満ちた人生を、力強く、歩んで呉れる様、心から望んで居ります。

望んで居ります。

も気にならない、そのままにしておく、ふみつけるなどが二年の男子で七八%、二年の女子で八三%でひろってごみ箱にすてるは二年の男子で二二%、二年の女子で、十八%です。本校でも、時々、廊下に紙くずが落ちていたり、トイレで、ペーパーではなをかんで、そのまますてである光景がよくみられますが考えさせられます。

更に授業三悪「授業に遅効」、「おしゃべり」、「忘れ物」が多くなっていることも気がかりです。

このような状況をどう指導していくかが今後の課題ですが、一番大切なのは「本人の自覚」だと考えます。社会、地域、家庭、学校でねばり強く指導する必要を痛感しています。

(資料、「中学生白書」小学館)

## 「真夏」グラウンドゴルフ大会

グラウンドゴルフ大会を、昨年8月30日午前9時より貝塚中学校庭で行ないました。真夏の暑い中、育成委員会委員の皆様方に、お集り頂き体力作りと、地域振興にと話し合い、理解と健康を高め、汗を流して頂きました。



## 卒業おめでとう

貝塚中学区青少年育成委員会

会長 田 中 信 夫

校が他に  
あるだろ  
うかと、  
心から胸  
を張るこ  
とが出来  
る程です。  
総べての  
物が充実  
した教育  
の場を御  
二人の校  
長先生に  
よって、

見事に造り上げました。

暖い愛情と、誠実な校風、そし

この三年間共に過して来た母校貝塚中学校第二回の卒業生の諸君、御卒業御目度う。三年前一年、二年の学級として、未完成の学校施設の中で、第二グラウンドの造成、体育館、プレハブ校舎の建設等は、第一回卒業生の諸君と同じ様に、学校造りから始まり、緑を育て、体育の場を造り上げ、素晴らしいクラブ活動の環境造りにも、次の一年生の為に頑張つて、勉学に励んでくれました為に、二年生、一年生の諸君は、諸君の造り上げた道を苦勞もなく歩むことが出来ました。見事です。

又御父兄は立派な学校を造りた、健全な子供達を育てたいと、涙ぐましいほどの学校への協力を

# 育成委員会活動報告

延べ三百人が街頭に

## 「愛のひと声運動」

非行対策部

育成会非行対策部、北貝塚小PTA、桜木小PTA、貝塚中PTAの校外指導部員が夏休み、冬休み延べ人数各三百人が街頭に出ました。

### ●たまり場

ゲームセンター等には、小中高（とくに高校生が多い）の生徒がいたようで問題になる行為は見られませんでした。時間については、店側の協力で小中学生は六時に家に帰していますが、若干の生徒が夜遅くまでゲームをしているとのこと。

今年はいりやード場ものぞいてみました。

### ●危険な場所

交通量の激しさから五十一号線は特に危険で、昨年、一昨年と大事故がありました。また、モノレール沿線の支柱による見通しの悪さ等、地区には危険な道路がまだまだあります。



育成委員会、レクレーション部主催の研修会がさる三月十三日行なわれ、佐倉の国立歴史博

## 和気あいあいムード

### 親睦研修旅行

レクレーション部会

物館で、三時間あまりの見学、研修。印旛沼を眺めながらの湖畔荘での昼食懇談会など、有意義な研修会でした。

なかでも、参加者全員が地域の子どもの健全な成長を強く願っていることが、再認識され、育成委員会への要望やら貴重な意見も多数出されて、今後が非常に期待されるようです。

和気あいあいムードで、とって



写真は一声運動実施風景

青少年向けと思われる写真雑誌等にひどいものが見られました。

も楽しい一日でしたので、次回は、もっと大勢の方々のご参加をお待ちしております。

## 特別講習

二回目をおわる

交通安全対策部会

育成委員会が中心となつての交通特別講習会も、昨年の秋で二回目を終えました。この行事も回数を重ねる度に年々受講者が増えております。講師は東警察署の交通係長で日曜日午前十時から開催されました。

内容は、主な交通事故の発生原因の説明とその映写でした。特に交差点での事故が最も多く、その基本は法規を忘れ、あるいは無視したことによる事故との説明でした。

この講習を受けた人の特典は、免許更新の際、稲毛の免許センターでの受講が免除になることです。今後運動免許者の方々のご協力をお願い致します。



# 家庭教育を見なせ

講演会

御園生 隆 先生

昨年、十一月十五

日(日)に、貝塚中学校

体育館で、青少年育

成委員会、北部プロ

ックの研修会として、

千葉県私学審議委員、

専修学校、各種学校

協議会会長の御園生

隆先生の標題のよう

な講習会が開かれま

した。

当日は、北部プロ

ックの椿森、都賀、

千草台、みつわ台、

山王、犢橋、こては

し台、そして貝塚中

学区の育成会の役員

や一般の方々が集ま

りました。

御園生先生は、学

校教育、生涯教育

家庭教育について、豊富な体験を

もとに身近かな出来事を題材に、

ユーモアを混じえて話され、会場

のあちこちから笑いが起こったり、



## 躰と勉強とはイコール

「教育は具体的でなければなら  
ない。」

● 創造的に仕事をしなければ、技  
術屋さんは、三〇歳で使いもの  
にならなくなることがある。

その時代には、学校で習った以  
上の技術進歩があるからである。

● 子どもの可能性は、多種多様で  
ある。高校／＼と追い込むこと  
がよいことではない。子どもの

個性を尊重して専門学校でも：  
何通りもの進み方がある。

● 学校に行ったら先生の言うこと  
をよく聞くように……ガマンし  
たり耐えることは、社会の荒波

に、もまれてやっていくために  
は、絶対必要だ。わがままは通  
せないということを、しっかり

教えてほしい。

● 受験という節目をプラスに受け  
とるか、マイナスに受けとるか  
「つまづいた敷居をけとばして

はいけない」そうではなくて、  
「つまづいた石を踏み台にして

やっつけていかなくか。」

● 躰とは後始末だ……ぬいだ靴を  
そつと並べることができるか。  
開けたドアをそつと閉めるこ

とができるか。

● たとえ家屋の構造が変わっても  
親子が情でつながることは、と  
っても大切である……子ども部

屋に鍵、とんでもない話である。  
《食べ物について》……甘い菓子やジ  
ュース類は絶対ダメ。がまんが  
できない子になるし、暴力的に  
なる。カルシウムをうんと食べ  
させたい……手づくりの心のこ  
もったものを食べさせていけば  
親子の情は必ずつながる。  
● 子どもは、思いやりのある父母  
の姿を見て育つ、身近にいる大  
人の姿を見て育つ——夫婦は仲  
がよくなくてははいけない。  
《ほめる教育》「やってみせ、言  
つてきかせて、させてみて、ほ  
めてやらねば人は動かじ」

